

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年5月2日(2013.5.2)

【公開番号】特開2011-244112(P2011-244112A)

【公開日】平成23年12月1日(2011.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2011-048

【出願番号】特願2010-112703(P2010-112703)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

G 03 B 17/02 (2006.01)

B 41 J 29/13 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 D

G 03 B 17/02

B 41 J 29/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月6日(2013.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

機器本体に電源スイッチを有する機器において、前記機器本体の側面に、前記機器本体の正面側を向く斜面となる凹みを設け、該凹み中に前記電源スイッチを、前記側面に対して斜めになりかつ前記正面側を向くように配してなることを特徴とする機器。

【請求項2】

請求項1の機器において、前記電源スイッチが前記凹み内で前記機器本体の水平あるいは略水平方向に回動動作するものであることを特徴とする機器。

【請求項3】

請求項1の機器において、前記電源スイッチが前記凹み内で前記機器本体の垂直あるいは略垂直方向に回動動作するものであることを特徴とする機器。

【請求項4】

請求項1の機器において、前記電源スイッチが前記凹み内で該凹みの壁面に対して垂直あるいは略垂直方向に往復動作するものであることを特徴とする機器。

【請求項5】

請求項1から4のいずれかの機器において、前記凹みの開口を覆う開閉カバーを前記機器本体に設けたことを特徴とする機器。

【請求項6】

請求項5の機器において、前記開閉カバーが前記機器本体の水平あるいは略水平方向で回動開閉するものであることを特徴とする機器。

【請求項7】

請求項5の機器において、前記開閉カバーが前記機器本体の垂直あるいは略垂直方向で回動開閉するものであることを特徴とする機器。

【請求項8】

請求項1から7のいずれかの機器であることを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の機器は、機器本体に電源スイッチを有する機器において、前記機器本体の側面に、前記機器本体の正面側を向く斜面となる凹みを設け、該凹み中に前記電源スイッチを、前記側面に対して斜めになりかつ前記正面側を向くように配してなることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

さらに本発明の画像形成装置は、前記いずれかの機器であることを特徴とする。